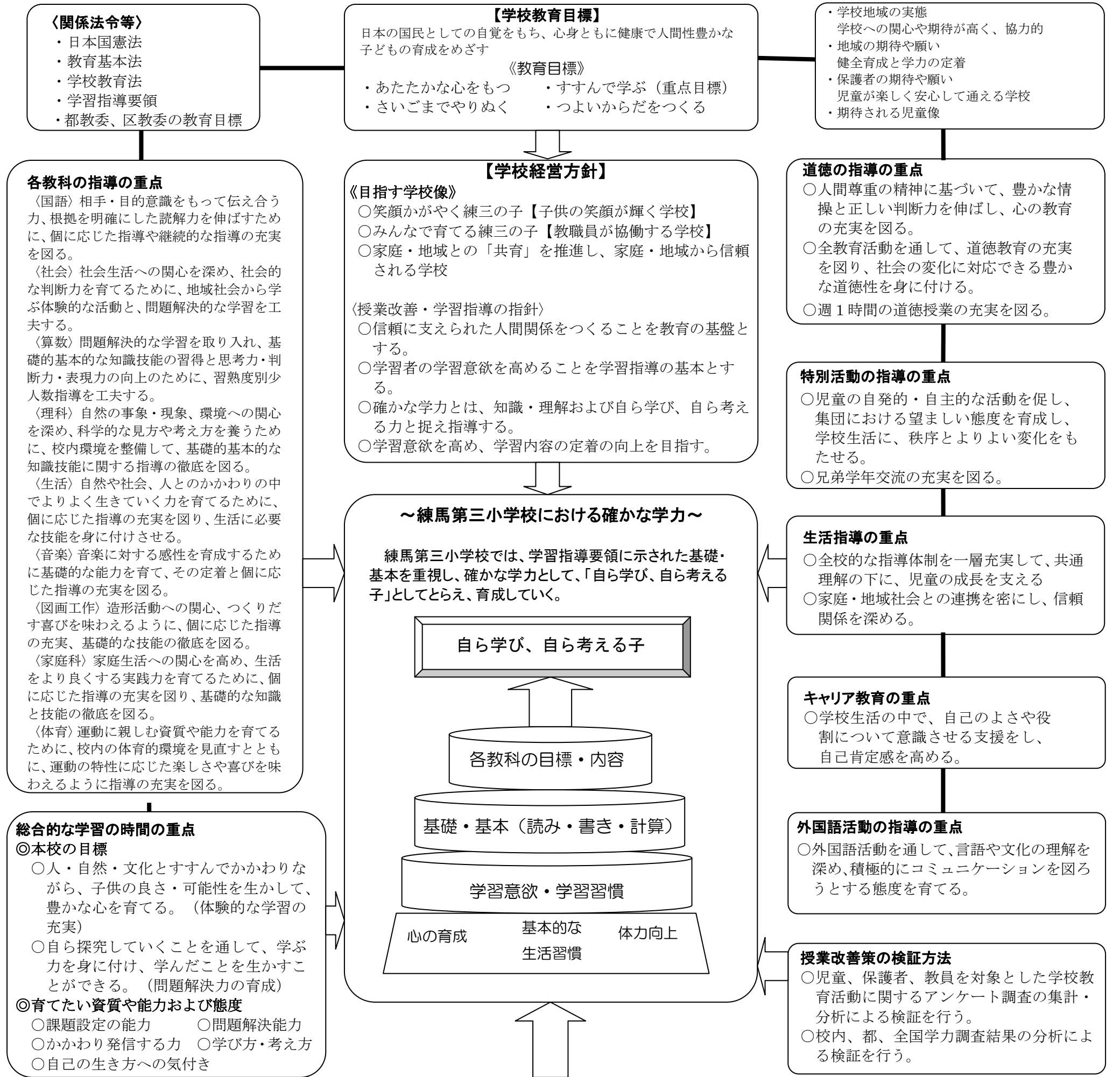


練馬区立練馬第三小学校授業改善推進プラン全体計画



本校の授業改善に向けた視点

指導内容・指導方法の工夫	教育課程編成上の工夫・教育環境	校内における研究や研修の工夫	評価活動の工夫	家庭や地域社会との連携の工夫	小中一貫教育の視点に立った工夫
<ul style="list-style-type: none"> ○1時間ごとの指導の充実と指導計画の工夫をして教材研究をする。 ○学習意欲を高める指導の工夫を図る。 ○体験的・問題解決的な学習を重視する。 ○算数少人数指導の工夫をする。 ○指導計画内に学校図書館を活用した学習を取り入れる。 ○発問を精選する。 ○ノート指導の充実を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○週2回の算数および国語のモジュールを効果的に実施する。 ○サマースクールや年1回の補習教室を実施する。 ○個に応じた指導を行うために少人数指導やT T指導の充実を図る。 ○教材室の整備と活用を図る。 ○東京ベーシック・ドリル等を校内に置き、児童が自主的に学習できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ○「運動の楽しさを味わえる体育授業 ～各運動領域・運動種目がつ特性に応じた指導の工夫～」を主題として、校内研究を推進していく。 ○各運動領域・運動種目がつ特性を踏まえた指導の工夫を研究し、意欲的に運動に取り組む児童を育てる。 ○全学年で研究授業を実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○生涯にわたり学習しようとする関心、意欲を高めるために評価を工夫する。 ○個別目標を設定し学期ごとに評価する。 ○授業における児童の自己評価を基に、教師の授業改善に活かす。 ○全学年の評価規準、評価基準を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○年9回の学校公開を実施する。 ○学校生活（学習・生活等）の児童の様子や変容を保護者会や学校・学年だより、ホームページを通して多面的に伝える。 ○道徳授業地区公開講座を実施する。 ○ゲストティーチャーとしての地域人材発掘に努める。 ○保護者、地域、学校評議員による外部評価を実施し、教育課程編成へ活用する。 ○図書館、美術館等の公共施設や商店街を活用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○校区别協議会において情報交換したり、課題改善カリキュラム等を検討したりして、指導の中に組み込む。 ○小学校から中学校への学習の連続性が保たれるよう、各教科における基礎基本の徹底を図る指導を行う。 ○中学校との相互授業公開や中学校生活紹介会などが実現できるように、小中一貫クリエーターを中心に連絡調整をしていく。